



くつろぎたいむ

Vol. 73
2020 Summer



お食事読本

「美味しい魔法」《ホルモン療法編》
が完成しました

栄養課 安原 みずほ

どんな治療を受けられる場合も、治療前に知りたい、知っておくことがあります。特に、がん治療による身体の変化は、患者さんのQOLに大きな影響を与えます。2020年春、ホルモン療法を受けられる方向けの冊子「お食事読本」美味しい魔法《ホルモン療法編》が完成しました。これは、2012年秋の「お手入れ読本」、2017年の「お食事読本」美味しい魔法《化学療法編》に続く3冊目の読本です。

ホルモン療法では、エストロゲンの働きが抑えられるため閉経後の状態に近くなり、更年期症状、体重増加、骨粗しょう症などの対策が必要になります。治療前、治療中の患者さんに手に取ってもらい、これから起きる身体の変化を事前に知り、元気に過ごしてもらおうための食事のヒントをまとめました。構成は、基本の食事、ホルモン療法中の身体の変化と食事のポイント、つつい食べてしまうお菓子などのエネルギーがわかる「これって何カロリー?」や、外食やテイクアウト食品、健康食品、お役立ちサイト＆書籍の紹介です。

作成にあたり、乳腺外科医の村田陽子副院長をはじめ、看護師、理学療法士、臨床検査技師、MSW、管理栄養士からなるチームで話し合いを重ねました。生活習慣病対策にもなる内容に仕上がっており、ホルモン療法を受けられる方だけではなく、多くの皆さんに読んでいただきたいと思います。松江赤十字病院ホームページよりダウンロードできますので是非ご利用ください。



日本赤十字社 松江赤十字病院
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our work. Your move.



取材の様子

Clinical Department
診療科紹介
総合診療科

総合診療とは、地域の皆様の健康に関する幅広いニーズに答えられる診療を行う科です。この仕事は主に地域のクリニックの先生方が担っていると思いますが、我々のような病院に属している総合診療医は、各種検査がオーダーでき、かつ、必要ならばすぐに各専門科の医師に相談できる環境にあるので、開業医の先生方と専門科の先生方の橋渡しも仕事のひとつです。

は外来再診や入院で加療させていただくことをしています。

入院は、総合診療科外来から入院の場合と、救急外来で一般病棟に入院が必要と判断されたけれども、どの専門科の診療範囲に属する疾患かの診断がすぐにはつかない場合に当科が主治医になって診療にあたります。感染巣が不明の感染症、熱源不明の不明熱が多いです。高齢者では短期間の入院でも身体機能が落ちてしまい、自宅や元の施設での療養が困難になって、退院後の療養について介護・福祉など多職種との連携をはかる必要が出てくること

が多いです。その点についても注意して診療しています。

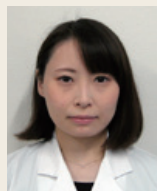
当院には約130種類の漢方エキス製剤が採用されていて医療保険で処方可能です。つらい症状があつて複数の医療機関にかかつて検査を受けたが異常が見つからず、対症療法を受けただけでも改善しないという方は少なくありません。医学は日々進歩しています。裏を返せば、現代医学にも限界があると言えます。漢方薬は、検査結果によらず、患者さんの症状や医師が診察して認識した所見をもとに選択して処方できますので、特に治療の面で、その限界を拡げることが出来ます。守備範囲をなるべく広くしたい総合診療と相性が良いものです。

どこの専門科にかかれれば良いのかがわからない場合に、当科に御相談いただければと思います。よろしく願います。



Hello Doctors

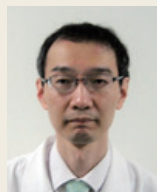
4〜7月採用医師紹介



麻酔科

平井 菜穂

皆様に安心して信頼していただけるよう、寄り添う医療を心掛けて参ります。どうぞよろしくお願い致します。



麻酔科

松田 高志

6月に赴任しました松田高志と申します。術前から術中、術後まで患者さんが安全に過ごせるように努力いたします。よろしくお願い申し上げます。



眼科

真鍋 薫

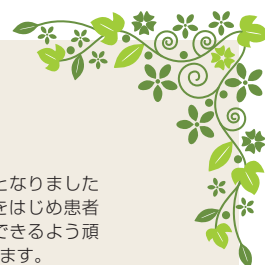
7月から島根大学より異動となりました真鍋です。松江市民の皆様をはじめ患者さまによりよい医療を提供できるよう頑張ります。宜しくお願い致します。



小児科

加地 更紗

子どもたちとご家族の方々にはいつも笑顔にさせられ助けられています。それに応えられるよう真摯に診療に取り組みさせていただきます。





泌尿器科は尿路と男性生殖器の疾患を扱います。対象となる部位、臓器は腎臓、副腎、尿管、膀胱、前立腺、尿道、陰茎、精巣、陰嚢などです。

それらの部位に発生した癌、感染症、結石などの疾患や排尿障害、性功能障害、男性不妊症、腎不全、骨盤臓器脱といった様々な分野を泌尿器科では診察しています。

泌尿器科医師は3名で、うち2名は日本泌尿器科学会の専門医並びに指導医、日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医であり、高い専門知識を有するスタッフが治療にあたります。

当科では手術治療に力を入れて

います。

腎臓癌、尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、副腎腫瘍などの悪性腫瘍は腹腔鏡手術を行っています。従来の開腹手術に比べ手術侵襲が少なく、手術後の回復が早いメリットがあります。

腹腔鏡技術認定医の指導の下で実施します。

尿路結石の治療では最新の体外衝撃波結石破碎機器を用いての処置を行います。疼痛が少ないため無麻酔での日帰り手術が可能です。

難治性の尿路結石の場合は尿路上視鏡を用いてレーザー結石破碎術を行います。4日間の入院が必要です。

前立腺肥大症や初期の膀胱癌に對しては経尿道的内視鏡手術を行います。生理食塩水を灌流液に用いる安全な手術です。

女性の腹圧性尿失禁や骨盤臓器脱に對してはメッシュを用いた経腔的手術、腹腔鏡下での手術を実施しています。

泌尿器科の患者さんは高齢の方が多く安全、確実な診療を心がけています。何かお困りがあればお気軽にご相談ください。

■病院理念……わたしたちは、『人道』の赤十字精神に基づき地域の医療に貢献します。

■基本方針……

- ① 地域の基幹病院として、説明と同意に基づく「高度」「良質」な医療を提供します。
- ② 急性期病院として保健・医療・福祉・介護機関との連携を進め、最善の医療を行います。
- ③ 救急病院として24時間地域の健康を守ります。
- ④ 赤十字病院として災害救護に貢献します。
- ⑤ 教育病院として次世代の医療人を育てます。

＋ 松江赤十字病院『患者さまの権利』

1. ひとりの人間として人格と価値観を尊重される権利があります。
2. 医療提供者との相互協力のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
3. 検査・治療法などの自分が受ける医療の内容について、わかりやすい言葉や方法で説明を受ける権利があります。

4. 説明を十分理解し同意した上で、医療行為を受けるかどうか自分の意志で選択する権利があります。
5. 医療行為の選択にあたって、他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報、個人の秘密として厳正に保護され、承諾なしには開示されない権利があります。
7. 自分が受けている医療内容を知るために、診療録の開示を求める権利があります。

私たちが、上に掲げた患者さまの権利を尊重した医療を提供するために、患者さまには次のことをお願いいたします。

- ① 自分の健康に関する正しい情報の提供
- ② 医療への積極的な参加
- ③ 病院の規則を守ること
- ④ 研修医、医学生、看護学生などの研修・実習・見学への理解と協力

専門・認定 看護師紹介



CNS：専門看護師
C N：認定看護師

日本看護協会は、国民への質の高い医療の提供を目的に、資格認定制度を運営しており、その制度に専門看護師・認定看護師がおります。当院には、3領域4名の専門看護師と15領域27名の認定看護師がいます（令和2年6月現在）。専門看護師は「実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究」の6つの役割、認定看護師は「実践・指導・相談」の3つの役割を果たして看護の質の向上に努めています。私たちの活動の場は、病院内を横断的にラウンドする、外来や病棟に所属して日々の看護を通して役割発揮するなど、それぞれの領域で異なります。また、介護施設や訪問看護ステーションなど地域に向いて研修会の講師などの活動も行っています。詳しくは、当院のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

私たちは、高齢者看護、がん看護などさまざまな領域で地域の皆さまのお力になればと思っています。なにかお困りごとなどあれば、お気軽にご相談ください。



脳卒中リハビリテーション看護CN
宇山 真弓



脳卒中リハビリテーション看護CN
山根 悠紀



救急看護CN
中筋 真紀

救急看護CN
影山 圭子



特定認定看護師(創傷管理関連)
皮膚・排泄ケアCN
石飛 仁美

皮膚・排泄ケアCN
渡部 幸紀



認知症看護CN
佐野 英津子

認知症看護CN
藤江 育子



がん化学療法看護CN
伊藤 良子
がん化学療法看護CN
山本 香織

がん放射線療法看護CN
土江 真弓

緩和ケアCN
松本 愛

がん性疼痛看護CN
田淵 律子

乳がん看護CN
横地 恵美

緩和ケアCN
川上 和美

緩和ケアCN
藤原 優香



精神看護CNS
齋藤 涼子

老人看護CNS
梶野 好美

老人看護CNS
内部 孝子

がん看護CNS
加藤 由希子



感染管理CN
篠原 彩

感染管理CN
土江 和枝

感染管理CN
角 紀子



摂食・嚥下障害看護CN
石河 映美



乳がん看護CN
林 美幸



手術看護CN
岩田 めぐみ



慢性呼吸器疾患看護CN
野津 栄子

集中ケアCN
石田 朱

集中ケアCN
福田 由紀

集中ケアCN
小林 由美

慢性心不全看護CN
田中 麻智子